

昨年約13,000人が来場した大人も子どもも楽しめる自然体験イベント 「ヨコハマネイチャーウィーク2018」の詳細が決定

5月25日(金)～5月27日(日) 10:00～17:30 / こども自然公園

相鉄グループ
横浜市旭区

相鉄グループと横浜市旭区では、2018年5月25日(金)から27日(日)の3日間、横浜市内最大級の面積を誇るこども自然公園で、「ヨコハマネイチャーウィーク2018」を開催します。

これは、「子どもと楽しむ大人の自然」がテーマの自然体験イベントで、初めて開催した2017年8月には、子育てママを中心に3日間で約13,000人にご来場いただきました。今年は、相鉄線沿線の資産である「自然」をより満喫していただくため、新緑が美しく、屋外で過ごしやすい5月に開催します。

子ども向け木製遊具のある「キッズパーク」をはじめ、大人も森林浴を楽しめる“巨大ウッドデッキ”や“ハンモック”を公園内に設置し、昨年より規模を拡大しました。また、着色料や保存料を使用しないプレミアムアイスクリームを扱うコーヒーショップなど、こだわりを持つお店のキッチンカーが10店以上出店。各日限定のワークショップなど、親子でお楽しみいただけます。



ディック・ブルーナのイラストを使用したロゴマーク(上)と「ヨコハマネイチャーウィーク2017」の様子(下)

■「ヨコハマネイチャーウィーク2018」の見どころ

- ① 子ども向け木製遊具のある「キッズパーク」や、大人がゆったりと森林浴を楽しめる“巨大ウッドデッキ”と“ハンモック”
- ② シャボン玉おじさんがフォトジェニックな空間を演出！ライブステージでは親子で楽しめる限定パフォーマンスも
- ③ ニューヨークで人気！着色料や保存料を使用しないアイスクリームやオーガニック食材のドーナツなど「食」も充実
- ④ 絵本づくりなどを楽しめるワークショップや、大人も子どももゆったり休めるレストスペースを新設

■「ヨコハマネイチャーウィーク2018」開会に向けて

ヨコハマネイチャーウィーク実行委員会 委員長 長島弘和

この取り組みは、2016年から「住みやすい沿線のいちばんになりたい。」をキャッチフレーズにした取り組みである「SOTETSU あしたをつくる PROJECT」の一環で開催しています。

昨年は約13,000人もの方にご来場いただき、広大な自然に囲まれた上質な自然体験ができる横浜市内最大級の環境での本イベントを、多くの方に喜んでいただくことができました。

2019年度下期には、相鉄線とJR線との相互直通運転がよいよ実現します。「ヨコハマネイチャーウィーク2018」を通じ、都市の利便性と豊かな自然が共存する横浜の魅力に、大人も子どもも多くの人に触れていただき、「住みやすい沿線のいちばん」を目指していきたくと考えています。

「ヨコハマネイチャーウィーク2018」の見どころについて

①子ども向け木製遊具のある「キッズパーク」や、 大人がゆったりと森林浴を楽しめる“巨大ウッドデッキ”と“ハンモック” 場所：ピクニック広場

概要：昨年、多くの親子でにぎわったピクニック広場の「キッズパーク」には、“木製の平均台”や、昔懐かしいケンケンパができる“切り株”など、自然との共生をテーマにしたアスレチックが登場。バンブー素材の床の上で、裸足でくつろげる“巨大ウッドデッキ”や、“ハンモック”も完備し、大人もゆったりと森林浴が可能。横浜の自然の中で上質な時間をお楽しみいただけます。



巨大ウッドデッキ（昨年）

②シャボン玉おじさんがフォトジェニックな空間を演出！ ライブステージでは親子で楽しめる限定パフォーマンスも 場所：ピクニック広場

概要：ピクニック広場付近では、シャボン玉おじさんによるフォトジェニックなシャボン玉の演出が毎日楽しめます。ニジノ絵本屋キャラバンによる、「絵本×音楽」の絵本読み聞かせライブもピクニック広場内「キッズパーク側ステージ」で開催します。



シャボン玉の演出（イメージ）

③ニューヨークで人気！ 着色料や保存料を使用しないアイスクリームやオーガニック食材のドーナツなど「食」も充実 場所：ドーナツ広場

概要：キッチンカーが10店舗以上出店。中でも注目は、昨年大行列を作った「Lost & Found」。ニューヨークの屋台で人気を誇り、ニューヨークが愛してやまないと言われる名物「チキンオーバーライス」を提供します。また、スペシャルティコーヒーとともに、着色料や保存料を使用しないプレミアムアイスクリームが楽しめる「Mighty steps coffee stop」も出店。コーヒーとアイスクリームの最強コンビは、子どもも大人も魅了します。さらに、オーガニック食材にこだわったドーナツやキッシュを提供する「食堂POCO」が26日（土）限定で出店。元気いっぱい走り回っても、おなかを満たしてくれるお店が充実。キッチンカー以外にも相鉄線西横浜駅にある小さな本屋さん「三田商店」の店主が行く先々に合わせてセレクトを変えて本を運んでくれる移動式本屋「BOOK TRUCK」も登場するなど、1日中お楽しみいただけます。



チキンオーバーライス



BOOK TRUCK

④絵本づくりなどを楽しめるワークショップや、大人も子どももゆったり休めるレストスペースを新設

場所：ピクニック広場、野外活動センター

概要：食べることが大好きで、「食べ物と人」をテーマに活動している原田しんや氏と関かおり氏による夫婦イラストユニット「はらぺこめがね」が、誰でも美味しいご飯が作れる魔法の「はらぺこペーパー」でお弁当をつくるワークショップを開催〔5月26日（土）のみ開催／参加費500円・税込み〕。また、横浜でこども造形教室を主宰するアートユニット「ドゥイ」による、色んな素材の紙を重ね、本にして、画を書いたり、はさみで切ったり、読むたびに新しい話が生まれる絵本をつくるワークショップも開催が決定〔5月27日（日）のみ開催／参加費500円・税込み〕。さらに、野外活動センターには、ドーナツ広場やピクニック広場の混雑時に屋内でくつろげるスペースを今年は新たに完備。雨天時は、ワークショップの開催場所として、来場者にお楽しみいただくことができます。



ワークショップスペース（昨年）

■イベント概要

名称：「Yokohama Nature Week 2018」(ヨコハマネイチャーウィーク2018)
日程：2018年5月25日(金)～27日(日) ※雨天決行、荒天中止
時間：10:00～17:30
会場：こども自然公園(神奈川県横浜市旭区大池町65-1)
相鉄線「二俣川駅」から相鉄バスと徒歩で約10分、または、徒歩約20分
※イベント期間中のみ、二俣川駅南口から臨時シャトルバスで約7分
入場料：無料(ワークショップなど一部は有料のプログラムもあり)
主催：Yokohama Nature Week 実行委員会(事務局：相鉄グループ)
共催：横浜市旭区
特別協賛：相鉄グループ
協賛：横浜銀行、興和光学、サントリーコーポレートビジネス
後援：横浜市環境創造局
協力：NPO法人こども自然公園どろんこクラブ
公式ウェブサイト <https://www.ynw.jp/>



公式ウェブサイト

■キービジュアルは、ディック・ブルーナ

絵本作家でグラフィックデザイナーのディック・ブルーナのイラストをキービジュアルに使用。告知ポスターや会場内の上質な空間を演出します。

<ディック・ブルーナ(1927-2017)プロフィール>

1927年(昭和2年)、オランダ・ユトレヒト生まれ。絵本作家・グラフィックデザイナー。温かみのある手描きの線、観る者の創造性に訴えるシンプルで大胆な構成の作品は、世界中の子どもから大人まで幅広く愛されている。ミッフィーシリーズをはじめとする120作を超える絵本を刊行。全世界でも50ヶ国語以上に翻訳され、8,500万部以上のロングセラーとなる。日本でも、子どもが初めて出会う絵本の作家として親しまれている。



Photo: F. André de la Porte

ディック・ブルーナ

■こども自然公園とは・・・

相鉄線横浜駅から特急・急行で約11分の二俣川駅エリアにある、横浜市内最大級の広大な面積を持つ公園。春は桜、夏はホタル、秋は紅葉と、四季に合わせて多様な楽しみ方ができる自然豊かなスポットです。長いすべり台のある巨大なアスレチックは子どもたちに大人気。その他にもバーベキュー広場やちびっこ動物園など、家族みんなで1日遊べる公園です。

■「SOTETSU あしたをつくる PROJECT」とは・・・

相鉄グループ創立100周年(2017年)とその先の都心との直通運転[相鉄・JR直通線(2019年度下期)、相鉄・東急直通線(2022年度下期)]に向けて、沿線内外の方にもっと相鉄のことを知っていただき、もっと親しみを感じていただくためのプロジェクトです。



プロジェクトロゴマーク

キャッチフレーズ：「住みやすい沿線のいちばんになりたい。」
期間：2016年11月14日～2022年度末(予定)
公式ウェブサイト：<https://www.ashita-tsukuru.jp>



公式ウェブサイト

公式SNS「横浜で暮らす#hamakura」で情報を発信しています。

- Facebook：<https://www.facebook.com/hamakura.yokohama>
- Instagram：https://www.instagram.com/yokohama_kurasu
- Twitter：https://twitter.com/yokohama_kurasu

■横浜市旭区は2019年に誕生50周年を迎えます

2019年度下期(予定)の相鉄・JR直通線の開業と同じく、横浜市旭区は誕生50周年を迎えます。このたび相鉄グループと横浜市旭区が共同開催して、2019年に向けた旭区のにぎわいを創出していきます。

■お問い合わせ

Yokohama Nature Week 実行委員会
045-319-2291(平日9:00～18:00)

■アクセス

相鉄線二俣川駅から相鉄バスと徒歩で約10分、または徒歩約20分
 ※イベント期間中のみ、二俣川駅南口から臨時シャトルバスで約7分

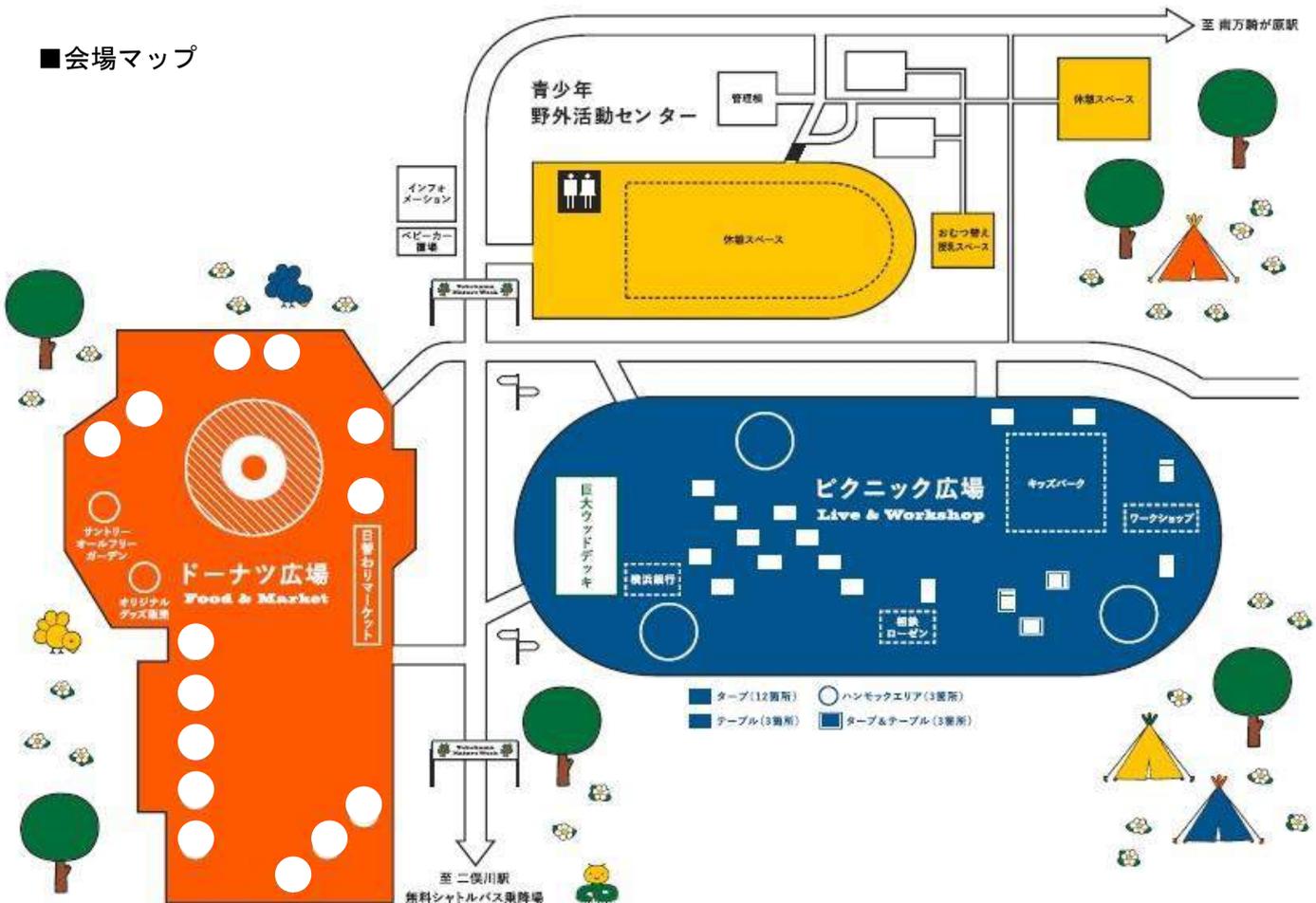
【二俣川駅南口】



【南万騎が原駅西口】



■会場マップ



なお本日、この資料は次の記者クラブにお届けしています。

- 国土交通記者会
- 神奈川県政記者クラブ
- 横浜市政記者会
- 横浜経済記者クラブ
- 厚木市記者クラブ
- 大和市記者クラブ

本件に関するお問い合わせは

PR事務局：(株) サニーサイドアップ 担当：藤田、蛭川 03-6894-3200

FAX：03-5413-3050 / mail：ynw2018@ssu.co.jp

相鉄ビジネスサービス㈱ (相鉄グループ広報担当) 045-319-2057 飛川(とびかわ)・山中・梅津